

# そうだ！選挙へ行こう

選挙いってみようか？  
じゃ一緒に行きましょう  
かねえ！  
俺、投票日仕事だけど・・・



仕事でも大丈夫！不在  
者投票もあるから、時  
間がある時に行けるよ  
空いてて簡単だったよ

**アベノミクス・・・**金融緩和や公共事業の増大により日本の経済活動を活性化させる政策。企業の利益が上がり、それによって労働者の賃金も上がっています・・・

**本当にそうなのでしょうか？**

大企業では（JR九州でも・・・）最高益を達成するなど、景気がいいように見えますが、労働者の生活は一向に改善されません。この間の実態でも明らかなように利益は労働者には分配されず、企業の内部留保や株主配当などに使われ労働者の生活向上には繋がっていません。

**特定秘密情報保護法**（都合の悪い情報は秘密対象に国民に知らせない）

**集団的自衛権の行使**（日本が海外へ行って戦争が出来る国へ）

**原発再稼働**（安全性が確認されていないのに国民を危険に）

こんな事許しているのでしょうか！

## 今の政権でいいのでしょうか？

衆議院が解散され、**12月14日投票**で衆議院議員選挙が実施される事になりました。様々な報道で言われていますが、**何の為の解散か？**大義も無く、選挙の為に**多額の税金**が使われます。しかし同時に選挙が行われるという事は、私達、労働者の考えや思いを共有できる国会議員を**自分達の1票で選択**できる**チャンス**でもあります。現状の政権では、労働者は低賃金で使い捨て「派遣労働者の増加」社会保険費や税金の増加「など労働者が安心して働ける状態ではありません。**みなさんは選挙に行っていますか？**自分が行っても1票だけでは何も変わらないのでは？」誰に入れたらいいか分からないし？」住所は地元のままなので「などの声が多く聞かれます。」

しかし、本当に自分達の**1票**では変わらないのでしょうか？

1人、また1人と選挙にいく事によって、世の中を変えることが出来ます。無関心のままでは、自分達の生活は守れません。まずは、候補者の政策などに、**関心を持ちましょう**。そして、誰が私達、労働者の声を代弁してくれるのか見極めて**投票に行きましょう**。

労働者の声を代弁してくれる国会議員を、みんなの1票で！

## 労働者が主役の世の中へ



# 若い力

第 16 号

2014年 12月1日

発責 国労九州本部

博多区博多駅東3丁目9番3号

ニッコーハイツ1003号

JR 092-2075

NTT092-483-1515